

2009年09月28日

## 社会福祉法人京都総合福祉協会と連携協力に関する協定を締結



京都総合福祉協会の飯田理事長と本学の藪内学長



協定調印式の記念撮影

平成21年9月28日(月)、本学は、社会福祉法人京都総合福祉協会と地域連携協力の推進を目的とした包括的な協定を締結しました。京都総合福祉協会は、「北山ふれあいセンター」など、23の事業所を運営する京都市内で最も大規模な社会福祉法人で、本学の生活福祉文化学部を中心とする専門的な教育研究と同協会がもつ専門性や特色を生かした交流、協働、研究、実習を推進し、地域の連携協力を行う予定です。連携協力にあたっては、北山通りを挟んで向かい側に所在する「北山ふれあいセンター」内の事業を中心に展開することとし、内容によっては京都総合福祉協会の運営するその他の事業所などにも関係する取り組みとしていきます。主な連携協力の内容として、本学は、京都総合福祉協会が運営する高齢者・障害者・障害児の通所事業などへの支援として、利用者支援、行事開催時の協力、障害者の就労実習、プログラム活動の場の提供、研修への大学教職員の派遣などを行い、京都総合福祉協会は、本学が実施する教育カリキュラムへの支援として、本学が行う社会福祉関係の実習やボランティアの受け入れ、授業への協力、障害のある学生への就職支援などを行います。また、本学と京都総合福祉協会は、共同研究の実践、一般市民向けの地域セミナー、研修なども展開していく予定です。協定の締結にあたり、9月28日(月)午後1時30分より、本学ユージー館第2会議室にて「京都ノートルダム女子大学と京都総合福祉協会との連携に関する協定書」の締結調印式が行われ、京都総合福祉協会の飯田哲夫理事長と本学の藪内稔学長が署名を交換しました。社会福祉法人京都総合福祉協会のHPはこちら <http://www.sogofukushi.jp/>